令和７年度　やまがた社会貢献基金助成事業　活動報告書

団体名	BeHereNow 企画		
事業名	視覚障害者向けアプリ「ナビレンス」を使用した文化施設の アクセシビリティ向上のための社会実験		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【自由提案部門】		
団体の 所在市町村	南陽市	事業費	1,038,678 円
		うち助成金額	500,000 円
事業実施期間	令和 7 年 6 月 13 日～令和 8 年 2 月 28 日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）

2024 年 4 月からの改正障害者差別解消法の施行に伴い、文化施設においても「合理的配慮の提供」が義務化されました。しかし現状、特に視覚障害者への情報保障や移動支援は著しく、本来権利として誰もが楽しめるはずの文化施設から足が遠のく一因となっています。 本事業では、優れた音声ナビゲーション機能を持つアプリ「ナビレンス（NaviLens）」を山形美術館に試験導入することで、当事者が「主体的に情報を得て、作品鑑賞を楽しめる環境」の社会実験を行いました。障害の有無に関わらず多様な人々がアートと出会い、マチへ出るきっかけを実証的に検証することを目的としました。

（実施内容）

・ナビレンス（有料版）の導入と環境整備（2025 年 9 月 5 日～2026 年 2 月 15 日）
山形美術館 1 階フロア（出入り口、受付、階段、多目的トイレ等の移動動線）および常設展示室内に、ナビレンスコード計 30 箇所を設置。

・当事者、市民を交えた体験会、対話型鑑賞会の開催
2025 年 9 月 24 日（第 1 回体験会）： 視覚障害者、学芸員等が参加。ナビレンスの技術的有用性や鑑賞時の動線を確認。
2025 年 11 月： 予約制の個別鑑賞体験会。
2025 年 12 月 6 日（対話型鑑賞会・アイコサポート体験会）
2026 年 1 月 23 日、好評につき追加鑑賞体験会を実施。





事業の成果	・アンケート回収数 74 名 居住地内訳：山形県内 60 名、山形県外 14 名（宮城県 7 名、新潟県 2 名、神奈川県 2 名、東京都 1 名、千葉県 1 名、長野県 1 名） 属性内訳：一般 46 名、学生 13 名（うち大学等の博物館実習生 8 名、小学生 2 名、その他 3 名）、専門職・支援者・福祉関係・当事者 15 名（うち学芸員 3 名、福祉ボランティア 4 名、報道 1 名、教諭 1 名、公務員 1 名、視覚障害当事者記述あり 5 名） ・体験満足度：回答者の約 9 割が 5 段階評価で「5（満足）」または「4」と回答。 ・継続設置への要望：85%以上（50 名/59 名中）が 2 月以降の継続を希望。 ・美術館での実施例は国内では初であったため、県外からの反響があった
今後の展望	・視覚に障害のある人でも文化施設を楽しめるということは、人権の保障につながるため、 今後のナビレンスの維持費については公共インフラとして県や市民と一緒に考え模索して いきたい(当事者だけの問題にはしない) ・現状ではナビレンスがベターな選択肢ではあるが、ナビレンスは手段であり目的ではないため、合理的配慮的に考え続けることが重要 ・一般の市民の理解だけではなく、デザイナー(伝えることのプロ)の啓蒙と育成を通じて、マイノリティの言葉を社会に届ける仕事を増やしていきたい







団体概要

団体名　BeHereNow 企画
代表者　菊地純
URL　https://beherenow.myportfolio.com/
BeHereNow 企画は、「文化の種をまく。育てる。ひきつぐ」を合言葉に、ARTS SEED OKITAMA など企画、運営を行なっている任意団体です。アートや文化の力で地域を楽しく盛り上げる活動をしています。

令和７年度山形県ＮＰＯ活動促進補助事業

収支精算書

事業の名称	視覚障害者向けアプリ「ナビレンス」を使用した文化施設のアクセシビリティ向上のための社会実験
団体名	BeHereNow企画

１　収入の部

（単位：円）

区分	精算額	内容
県補助金	500,000	令和７年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入	0	
その他収入	538,678	クラウドファンディング、でん六財団助成、クレジットポイント
自己資金		
合計	1,038,678	

２　支出の部

（単位:円）

区分	精算額	内容
謝金	20,000	
旅費	6,000	
印刷製本費	46,350	
消耗品・材料購入費	48,185	
通信運搬費	6,105	¥185x 33通
保険料	3,360	ボランティア保険
使用料	126,985	ナビレンス使用料
人件費	150,000	
(委託費)	100,000	ナビレンス作成費
(備品購入費)		
(修繕費)		
食糧費	14,748	体験会ボランディアスタッフ、弁当代@1,000x15人
委託費	516,945	ナビレンス作成費、差額自己 負担分
合計	1,038,678	